

株式会社テイツー(JASDAQ7610) 2012年2月期第3四半期業績概要

- ◎ 資産除去債務に関する会計基準の適用による特別損失3億4千1百万円の計上。
- ◎ ECシステムの開発、店舗改装の集中等により前年同期比で利益減になるものの、次の成長に向けての先行投資を実施。
- ◎ 費用削減、業務スペース拡大のため、東京本部を移転。
- ◎ 2011年9月12日にアイ・カフェ事業部門を会社分割、株式会社カジ・コーポレーションに承継。経営資源の選択と集中を推進。
- ◎ 急成長するスマートフォン市場への対応として、コンテンツ投資ファンドに参加。

【その他トピックス・・・開示資料及びプレスリリースをご参照ください】

- ◎ ECビジネス拡大に向けたゲーム情報サイト事業を開始。
- ◎ プリペイドカード事業参入の本格検討。

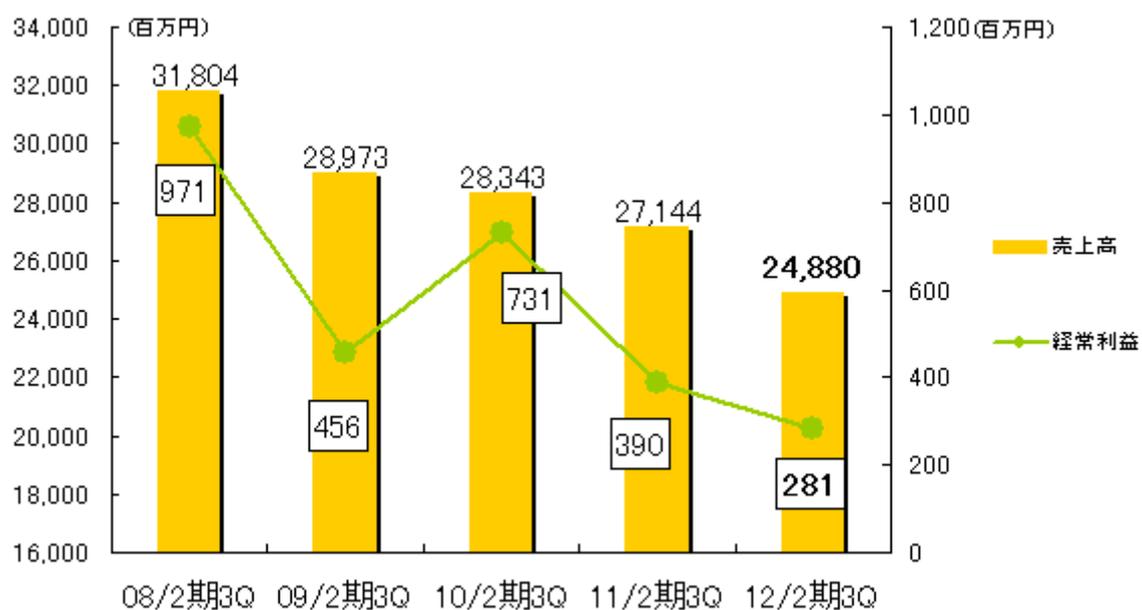
○ 第3四半期業績サマリー（11/2期3Qまでは連結数値）

（単位：百万円）

	2010/2期 第3四半期	2011/2期 第3四半期	2012/2期 第3四半期
売上高	28,343	27,144	24,880
営業利益	784	413	274
経常利益	731	390	281
当期純利益	330	185	△194

※ 2011年2月期までは連結業績です。2012年2月期は、連結子会社「インターピア株式会社」を連結範囲から除外しているため、単体の業績を発表しております。

○ 第3四半期業績推移（11/2期3Qまでは連結数値）



事業の概況

- ・ 東日本大震災により、新品ゲームの発売が延期になるなどの影響。
- ・ 古本市場蓮田店（埼玉県）及びブック・スクエア菟野店（三重県）のレンタル売りを、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社との業務提携により「TSUTAYA」としてリニューアルオープンし、レンタル商品力向上による売上確保体制を整備。
- ・ アイ・カフェ事業部門の会社分割により、当下半期の当該セグメントの売上高等に大きな影響が予想されるが、キャッシュ・フローの大幅な改善など全社的に大きなプラス効果をもたらす見込み。
- ・ EC 部門へのシステム投資により、ユーザーインターフェースだけでなくバックヤードシステムの改善を図る。
- ・ 業績不振店舗の閉店や店舗改装の集中等により、将来に向けての先行投資を実施。
- ・ 古本市場加古川別府店（兵庫県）を出店。



古本市場加古川別府店（兵庫県）

【 株式会社テイツー 会社概要 】

設 立：1990年4月

代 表 者：代表取締役社長 堀 久志

資 本 金：11億6,550万円（2011年11月末現在）

事業内容：「古本市場」の運営（コーポレートサイト URL:<http://www.tay2.co.jp/>）

（ふるいち店舗情報サイトURL：<http://www.furu1.net/>）

インターネットサイトの運営（URL：<http://www.furu1online.net/>）

本 社：〒700-0974 岡山県岡山市北区今村 650 番 111

東京本部：〒141-0031 東京都品川区西五反田七丁目 1 番 1 号 住友五反田ビル 5 階・6 階

店 舗 数：古本市場直営店 100 店、古本市場業務提携・F C 店 10 店、ブック・スクウェア 3 店、
Family Mart 2 店、合計 115 店（2011 年 12 月末現在）

従業員数：正社員 407 名、パート・アルバイト 1,200 名

合計 1,607 名（2011 年 11 月末現在）

【 本リリースに関するお問い合わせ先 】

株式会社テイツー 経営企画部 ^{あらい}荒井、^{ふじわら}藤原、^{そう}徐

TEL:03-5719-4775 FAX:03-5719-4583 e-mail:ir@tay2.co.jp

本資料は、2012年2月期第3四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2012年1月12日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。